

12月定例会での主な議案の内容と議決結果をお知らせします



12月定例会では、平成22年度の燕市一般会計、特別会計の補正予算などの議案について審議を行いました。各議案の審議結果と採決の状況は下表のとおりです。

市長提出議案 (23件)

| 件名 | 審議結果 | 採決状況 |
|-----------------------------|------|------|
| 人権擁護委員候補者の推薦(2件) | 同意 | 全会一致 |
| 西蒲原福祉事務組合規約の変更 | 可決 | 全会一致 |
| ★② 燕市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定 | 可決 | 全会一致 |
| ★③ 燕市総合計画審議会条例の一部改正 | 可決 | 全会一致 |
| 燕市勤労者総合福祉センター条例の一部改正 | 可決 | 全会一致 |
| ★① 燕市子ども夢基金条例の制定 | 可決 | 全会一致 |
| 指定管理者の指定(7件) | | |
| 燕市老人集会センター | 可決 | 全会一致 |
| つばめ第2デイサービスセンター | 可決 | 全会一致 |
| つばめ第3デイサービスセンター | 可決 | 全会一致 |
| 吉田第2デイサービスセンター | 可決 | 全会一致 |
| 燕市勤労者総合福祉センター | 可決 | 全会一致 |
| 燕市西燕公民館 | 可決 | 全会一致 |
| 燕市吉田トレーニングセンター | 可決 | 全会一致 |
| 市道路線の認定及び変更 | 可決 | 全会一致 |
| 平成22年度 補正予算(8件) | | |
| 一般会計 第7号 | 可決 | 全会一致 |
| 一般会計 第8号 | 可決 | 賛成多数 |
| 国民健康保険特別会計 第2号 | 可決 | 賛成多数 |
| 介護保険事業特別会計 第2号 | 可決 | 全会一致 |
| 介護保険事業特別会計 第3号 | 可決 | 賛成多数 |
| 公共下水道事業特別会計 第2号 | 可決 | 全会一致 |
| 公共下水道事業特別会計 第3号 | 可決 | 賛成多数 |
| 水道事業会計 第1号 | 可決 | 賛成多数 |

議員提出議案 (3件)

| 件名 | 審議結果 | 採決状況 |
|---|------|------|
| 地域間格差を拡大する「地方委譲」に反対し、一般国道116号の直轄継続と事業促進を求める意見書 | 可決 | 賛成多数 |
| 米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書 | 可決 | 全会一致 |
| 私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書 | 可決 | 全会一致 |

新しく制定された条例

燕市子ども夢基金条例 ★①

目的

燕市内の子どもたちが、健やかに育ち、次世代育成を推進する。

基金の財源

原則として市民の皆さんからの善意の寄付。

基金の用途

- ①市または教育委員会が行う次世代育成推進のための各種事業。
- ②市民または市民団体が主体的に行う子育て支援活動および、青少年健全育成活動への助成。
- ③子どもが自ら企画し実行するユニークで夢のある活動への支援。

任期付職員の採用等に関する条例 ★②

高度で専門的な知識経験や優れた識見のある人を期間を決めて採用する。

- ◎任期は最高で5年。
- ◎観光とIT技術者を採用予定。

改正された条例

総合計画審議会条例の一部改正 ★③

燕市総合計画審議会に新しく公募委員制度を導入し、市民参画の一層の推進を図ること、また、組織内に部会を設置し、効率的・効果的な会議運営を図るための改正。

(追加された事項)

- ◎審議委員に何人か公募する。
- ◎審議会に部会ができる。

平成22年度
燕市一般会計
補正予算

国の経済対策関連事業分

2億4,824万1千円を補正

12月定例会 可決

国の経済対策、
内訳と主な事業

教育・子育て支援対策

総額 7,745万円

■ ICT人材育成・活用事業 4,984万5千円

地域雇用想像 ICT 絆プロジェクト事業に吉田南小学校が選ばれました。

ICT支援員を1名配置し、公開授業や勉強会を通じて情報教育の充実を図ります。また現在の3・4・5年生全員にタブレットPCを配備し、電子黒板・無線LANの整備も行います。



■ 杉名児童館建設事業 920万円

1965年(昭和40年)に開設した杉名児童館の老朽化により、平成23年度から改築するための基本設計・実施設計を委託します。

■ 子育て支援創生事業(保育・子育て支援環境整備) 1,840万5千円

保育園の乳児・未満児室等にインフルエンザなどにかからないように除菌機能付き空気清浄機を置いたり、おむつ交換や授乳ができる「赤ちゃんの駅」や、父親が子育てに参加できるように支援する「育メン応援プロジェクト」の予算です。

医療・福祉の充実

総額 1億144万3千円

■ ヒブワクチン接種費助成事業 3,345万9千円

細菌性髄膜炎等を防ぐために、市内0~4歳の乳幼児にワクチン接種費用を助成します。

■ 妊産婦健康診査助成事業 102万4千円

母乳を介した母子感染を防止するため、妊産婦健康診査にHTLV-1(ヒト白血球ウイルス)の抗体検査を追加します。

■ 小児用肺炎球菌ワクチン接種費助成事業 4,939万6千円

小児用肺炎球菌の感染を防ぐために、市内0~4歳の乳幼児にワクチン接種費用を助成します。

■ 子宮頸がん予防ワクチン接種費助成事業 1,756万4千円

子宮頸ガンを防ぐために市内女子中学生にワクチン接種費用を助成します。

産業振興対策

総額 1,414万8千円

■ 農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 1,192万7千円

農用地の基盤整備促進のため、泉新区に排水路工事を実施します。

■ 金属洋食器産業観光情報発信事業 222万1千円

燕が金属洋食器の製造を始めてから平成23年度で100年目に当たることから、洋食器の歴史・背景・製品・文献等を収集整理しデータベースをつくります。



生活基盤整備の促進

総額 5,520万円



■ 八王寺横田堤防線道路整備事業 2,520万円

主要地方道地藏堂線の交通渋滞緩和のため、信濃川左岸堤防道路をバイパス道路として整備します。

■ 新生町佐渡線雪害事業 3,000万円

冬期間の緊急車両や、歩行者が安全に通れるように消雪設備を整備します。